



Chartered April 11.1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Shozo Tsuzuki 4-18, Kurekawa-cho, Ashiya, Hyogo
 Mail : syouzou-tsuzuki@kcc.zaq.ne.jp Phone : 0797-31-1447 659-0051, JAPAN
 URL : <http://www.kobeymca.org/ys/ashiya/>

主 題

- 国際協会会長 「とにかくやろうー成せば成る」
 Finn A Pederseon "To dare is to do"
 アジア地域会長 「とにかくやろうー成せば成る」
 Wichian Boonmapajorn "To dare is to do"
 西日本区理事 「ワイス'の原点 愛と奉仕で社会に貢献」
 浅岡 徹夫 "Contribute to the Community
 through Active Service with Love"
 六甲部部长 「伝統を守りつつ、若返りを図ろう」
 森 紘一
 芦屋クラブ会長 「あなたがたは地の塩である」
 都筑 省三 "You are like salt for all mankind"

- 会 長 都筑省三
 直前会長 桑野友子
 副 会 長 堤 清 島田 恒
 書 記 堀江哲次 柏原佳子
 会 計 羽太英樹 堤 清
 監 事 上野恭男 田舎庸男
 連絡主事 藤田良祐
 六甲部 Y サ・ユース事業主査 桑野友子

4

April 2012
 第 179 号

今月の聖句

しかしわたしたちは、この宝を土の器の中に持っている。
 その測り知れない力は神のものであって、わたしたちから
 出たものではないことが、あらわれるためである。
 コリント人への第二手紙 4:7

4月第1例会プログラム

と き: 2012年4月18日(水) 19:00~21:00
 と ころ: ホテル竹園芦屋 3階
 司 会: 中野雅弘メン
 受 付: 羽太英樹メン・福原吉孝メン

- | | |
|---------------|----------|
| 1. 開会点鐘 | 都筑省三会長 |
| 2. クラブソング斉唱 | 一同 |
| 3. 聖書朗読 | 羽太英樹メン |
| 4. ゲスト・ピジター紹介 | 司会 |
| 5. 食前感謝 | 都筑省三会長 |
| 6. 食事・歓談 | |
| 7. メンバース・スピーチ | 藤川晃成メン |
| 「緩和ケアについて」 | |
| 8. 第2例会議事録の承認 | 都筑省三会長 |
| 9. 事業委員報告・その他 | 各委員&メンバー |
| 10. YMCAニュース | 藤田良祐連絡主事 |
| 11. ニコニコ献金報告 | 福原吉孝メン |
| 12. 誕生祝い | 都筑省三会長 |
| 13. 閉会点鐘 | 都筑省三会長 |

飯田メン有難うございました

渡辺倫子

Yサ委員の立場から何か巻頭語を書いてほしいとの依頼を受けて、悩んでいた所に、突然信じがたい知らせが入りました。飯田メンがお亡くなりになられたと。「そんなバカな、うそでしょう?」誰もがまだ信じることが出来ないでいる悲しい知らせでした。今日、芦屋西教会にて行われた前夜式に行ってお別れをしてきました。伝道師の先生が言われました。在るべきところに在るべき人がいない。突然、姿が見えなくなって、あまりにも悲しく、淋しいことではありますが、肉体は見えなくなっても、思い、魂は人々の中に受け継がれ、永遠に生きているのだと。

何年か前、飯田メンが会長に就任された時、挨拶の中で、「ハチドリのひとつづく」の本を読まれました。アンデス地方に伝わる短いお話でした。それはこんな内容でした。(森が燃えていました。森の生き物たちはわれ先にと逃げていきました。でもクリキンディという名のハチドリだけはいたりきたり 口ばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは火の上に落としていきます。動物たちがそれを見て「そんなことをしていったい何になるんだ」と言って笑います。クリキンディはこう答えました。「私は、私にできることをしているだけ」) いま私に出来ること。飯田メンが教えてくれたこと。ボランティアの精神。何が出来るかわからないけど、私に出来ることをしよう。私にも何かは出来るかもしれない。

飯田さん 勇気をありがとうございました。

3月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		B F切手 (累計)
メンバー	16名	出席者	15名	0gm (28gm)
(内広義会員1名)		メイクアップ	1名	
ピジター	3名	合 計	16名	
ゲスト	2名	在籍者	18名	ニコニコ (累計)
メネット	0名	(内広義会員 1名)		15,085 円
合 計	21名	出席率	94.1%	(136,277 円)

3月第1例会報告

堀江哲次

日時:3月21日(水)19時~21時

場所:ホテル竹園芦屋

司会:堀江哲次

(敬称略)

出席者:飯田、井上、上野、柏原、加輪上、桑野、島田、堤、都筑、羽太、福原、藤川、堀江、渡辺、大澤、藤田連絡主事(16名)

ゲスト:水内潔(都筑会長友人)、河野カヨ(水内氏友人)

ビジター:森紘一六甲部部長、福田宏子 EMC 主査、斉藤勲(神戸ホート)

3月例会の大切なイベントは藤川晃成氏の入会式でした。

都筑会長の開会点鐘で始められた例会は、羽太英樹メンの聖句朗読のあと、藤川晃成氏の入会式が上野恭男メンの司会と、森紘一六甲部部長と都筑会長の立会いのもとに、厳粛に挙行されました。



森紘一六甲部部長に対し、藤川晃成氏が「入会します。」とはっきりと宣言されました。

このあとリラックスした雰囲気ですぐに食事・歓談に入りました。

この3月例会では、広義会員の大澤メンの出席を得て、芦屋みどり作業所の新館完成のお祝い金(10万円)の贈呈式が行われました。また加輪上メンのご尽力で水墨画の贈呈が別途実施される予定です。大澤メンから新築ビルは4階建て(2.1億円)で障害者の就労支援、ケアホーム、ショートステイが出来るようになっているとの説明がありました。

次に藤川晃成氏の挨拶が行われ、ホスピス医として緩和ケアに注力されているとのお話がありました。

また自慢の息子(テノール、バリトン)、娘(ソプラノ)が声楽家としてデビュー中であることを紹介され、藤川晃成氏の家族愛の強い思いを感じる事が出来ました。



続いて加輪上メンによるメンバーズスピーチ「老人天国、チェンマイ訪問」のお話がありました。 気候が良いこと、人々の人の好き、滞在費用の安さから毎年12月~2月ごろに滞在される方が多いとのこと。ゴルフも出来、食事もうまいので、昼・夜は外食ですみ、年金でも生活できそうです。長期で退屈しなければ、面白そうなお話だと思いました。加輪上メンはいろんなところでいろんな経験をされているので、その一端を教えてください。これが出来れば、世界が広がります。貴重なお話に感謝です。この後、各ゲスト・ビジターのひとことと第2例会議事録の承認、さくら祭りなど連絡事項の報告と誕生祝いがあり、定刻21時に閉会となりました。

六甲部第2回評議会

都筑省三

六甲評議会が3月17日(土)午後2時から神戸YMCAチャペルで開催されました。芦屋クラブからは飯田、田舎、上野、柏原、桑野、羽太、都筑の7名が参加しました。



会は森六甲部部長の開会挨拶、来賓のYMCAの水野総主事の挨拶で始まりました。総主事よりYMCA創立125周年を祝う5年間にわたる記念事業

が無事成功裡のうちに終わることができたこと、またご自身の総主事就任10年のお礼の挨拶がありました。

議事に入り部長の中間活動報告に続き会計報告、事業主査報告そして各クラブの活動報告がありました。最後に六甲部の次期の役員として部長に飯田メン、書記に柏原ウイメン会計に桑野ウイメン、書記局員に上野メンが紹介されました。

芦屋クラブは六甲部で大きな責任を持つことになります。飯田メンが皆さんに協力依頼の挨拶をされました。

第2部は今年から新しく新入会員の研修を兼ねた交流プログラムが組まれ、当日出席の9人の方より自己紹介とワイズ入会の動機などについてそれぞれお話しされました。いい企画だったと思います。

第3部は4階のサイコー亭に場所を移しなごやかに楽しい懇親会が開かれました。14時より19時までの5時間よい交流の場となりました。



地域奉仕・環境担当 上野恭男

羽太英樹

昨年は「東日本大震災」のため中止になった芦屋さくら祭りですが、今年は7日、8日とも晴天との予報で芦屋クラブ一丸となって盛り上がりを見せていました。

飯田次期六甲部部長はチジミを焼く鉄板運搬係、鉄板は神戸ポートの鈴木誠也氏を通し神戸教会から借り受け、使用後は清掃して返却する係りでした。資材搬入の車には芦屋さくら祭り実行委員会発行の入場章を貼りますが、芦屋クラブはイベントステージの正面、花見客でにぎわう絶好の位置15番でした。

飯田さんが気管支などマイチ体調不良でしたので、上野が代役を引き受け、5日(木)18時45分に15番の入場章を飯田邸でふみ子夫人から受け取りました。飯田メンから代役を謝して、皆で甘いものでも食べてくださいと志を頂きましたが、もちろんお互いワイズなのだからとお断りました。

ドラマのような時間がそのあと展開するとは全く知る由もなく、飯田義雄メンは2時間後に帰らぬ人になりました。

翌6日朝、さくら祭りを中止すべきどうか、都筑会長、柏原書記、羽太会計、桑野、堤、福原、上野の面々が竹園のラッパに集合し協議しました。結論は飯田メンが一番楽しみにしていた「さくら祭り」を成功させようということでした。



さくら祭りは、藤田連絡主事とともに参加してくれた、YMCA ユースリーダーにも助けられ、2日とも晴天のもと、大成功に終わりました。チジミが売れすぎて予想外にもガス欠、あわててプロパンを仕入れて事なきを得ました。綿菓子も売れに売れて、その行列は10メートルにも及び、最後尾に案内役を配置するほどでした。飯田メンの前夜式、葬儀と重なりましたが、式に参加した成瀬次期理事をはじめ大勢のワイズメンがさくら祭りの店を訪れてくれました。ご遺体が自宅に帰るおり、さくら祭りの芦屋川西側を葬列が通りお見送りすることができました。

そして、9日(月)11時、飯田邸を出棺するさい、最後のお見送りをワイズの仲間としました。その折、ふみ子夫人にそと、芦屋さくら祭り入場章15番をお渡ししました。飯田さん、あなたは綿菓子作りの名人でした。楽しいさくら祭りの記事が、まさかこんなタイトルになるとは……。葬儀にいけなかったことを飯田さんは、あの優しい顔で許して下さっていると思いながら記事を書きました。

今年の「芦屋さくらまつり」への芦屋ワイズの店の出店ではメンバーのみなさんは特別な思いで働きました。と言うのも、開催される前々日に我が芦屋ワイズの敬愛する飯田義雄氏が急逝されるというニュースが飛び込んで来たからでした。葬儀と重なるため、出店を諦めるかどうかで都筑会長はじめみんなでも悩みました。しかし、この催しに今まで力を尽くされてきた飯田氏の気持ちを思えば実施すべきとの結論になりました。今回はメインステージの前と言う立地条件も抜群でした。

今年は寒い日が続いたこともあって開花が遅れ芦屋川沿いの桜も五分咲きではあったが、4月7日～8日の週末は天気もまずまずの花見日和となりました。川沿いの歩行者天国は人であふれ、河川敷の舞台からは軽快な音楽が流れて気分も満点とあって「芦屋ワイズの店」も繁盛！！

芦屋ワイズのお店は例年通りの「チヂミ」と「綿菓子」である。



「チヂミ」は数年前から蓄えたノウハウで、材料調達、器具類の手配から、焼き上げ技術まですべて堂に入っている。一方「綿菓子」の人気はすごく、子どもたちの長い行列が続く有様で、YMCAのリーダーたちの働きがなければ対応に苦慮したことだ



ろうと思う。おかげで今回も準備から販売そして後片付けまで多くのメンバーの連携プレーでスムーズにとり進められ、みんな花見はそっちのけで動きまわりました。ちょっと疲労を感じながらも楽しい思いを分かち合えたのは感謝でした。また、飯田義雄氏の逝去という悲しい出来事のただ中での催しとなりましたが、きっと飯田さんも「よくやったね」と天国で喜んでいてくださることでしょう。

吉岡浩一氏が“関西一陽展”に入選！

関西の伝統のある美術展「関西一陽展」への入選でした。50号という大きな絵に挑戦され、2点出品され共にみごとに入選を果たされた快挙です。

3月28日の第2例会終了後、「大地」に10人が集まり皆で吉岡浩一氏の入選をお祝いしました。

(写真は「大地」で柏原ウイメンと久しぶりのツーショット)
早速吉岡氏より、下記のお礼のメール(一部を抜粋)をいただきました。

昨夜は群れを飛び出したはぐれ老羊を温かく迎え入れて頂き感激致しました。特に井上ウイズにはあのような機会を作って頂き感謝の気持ちで一杯です。久しぶりに活気溢れる第2例会の一部も垣間見て元気な皆様に接し懐かしく郷愁をそそられる想いでした。 吉岡浩一



3月第2例会・議事録

日時:3月28日(水) 19:00~21:00

場所:市民会館 別館212室

出席者:井上、上野、柏原、加輪上、桑野、堤、都筑、羽太、堀江、(9名)

<報告・協議・確認事項>

1) 芦屋クラブ 例会

- 4月第1例会: 4月18日(水) ホテル竹園 3F
スピーカー……藤川晃成メン「緩和ケアについて」
- 5月第1例会: 5月16日(水) タイワークキャンプの報告
と加輪上メンのスピーチ「シチリア訪問記」
- 次年度以降の候補スピーカー:三宅展子さん
「JICAの海外協力活動のお話」

2) 今後の行事予定

- 4月21日(土) DBC熊本みなみ10周年記念例会
参加者:都筑会長、柏原、上野、桑野メン
- 4月25日(水) 4月第2例会: 市民会館 206号室
- 5月9日(水) チャリテイゴルフ
参加者:上野、柏原、加輪上、島田、福原メン
- 6月9・10日(土・日) 西日本区大会

参加者:都筑会長、上野、柏原、桑野、堤メン

3) 会計報告

羽太メンより2月の会計報告があり、承認。

4) その他

芦屋ホームページのメンテナンス: 継続審議事項とする。
堀江哲次

YMCAニュース

藤田良祐YMCA連絡主事

退職職員の会、開催

神戸YMCA125周年を記念して準備された標記の会が3月20日(祝・火)に開催されました。総勢105名の方々が集り、旧交を温める機会となりました。

第29回タイ・ワークキャンプ開催

第29回を数えるタイ・チェンマイでのワークキャンプが3月10日(土)出発、23日(金)帰国で実施されました。今回はキャンパー6名、引率1名という参加でしたが、大きな体験を得て帰ってきたことと思います。

西宮つとがわYMCA 保育園、献館式挙行!

社会福祉法人神戸YMCA 福祉会が開園準備をした新園「西宮つとがわYMCA 保育園」が、3月24日(土)に献館式を挙行了。4月2日(月)の入園式からYMCAの保育が始まっています。地域の待機児解消への協力はもとより、YMCAの目指すキリスト教保育の実践と地域全体での子育て支援ネットワークの強化を目指します。時を同じくして、西宮地域では、香炉園小学校における留守家庭児童育成センター(学童保育)の指定管理者受託も4月から始まり、地域でのYMCAの役割が期待されます。

春キャンプ終了

昨年度より50名ほど多くの応募があり、子どもたちは元気に楽しみました。東日本大震災復興支援活動の一環として、三菱商事の協力により、2つの招待キャンプが実施された。一つは福島県福島市の小学生40名を余島に招待するキャンプで、もう一つは宮城県山元町の中学生16名を神戸に招待するものでした。

今後の予定

126周年創立記念日礼拝

日時:5月8日(火)午後6:30~8:30

場所:神戸YMCAチャペル

メッセージ:正野隆士氏(岡山YMCA理事長)

タイトル:「全員参加の愛のYMCA」

編集後記:

飯田義雄メンの突然のご逝去という悲しいお知らせのなかにさくら祭りが挙行されました。参加者がそれぞれに飯田メンを偲びながら、フルパワーでYMCAの若い力も得て、花見はそっこのけに活躍されました。感謝です。 堀江哲次